

## 2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年8月10日

上場会社名 株式会社リベルタ 上場取引所 東  
 コード番号 4935 URL http://liberta-j.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 透  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理部部長 (氏名) 二田 俊作 (TEL) 03 (5489) 7661  
 四半期報告書提出予定日 2021年8月10日 配当支払開始予定日 -年 -月 -日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年12月期第2四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	2,405	18.4	91	223.4	98	508.9	57	927.8
2020年12月期第2四半期	2,031	14.8	28	-	16	-	5	-

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 59百万円 (830.9%) 2020年12月期第2四半期 6百万円 (-)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	19.84	19.55
2020年12月期第2四半期	2.15	-

(注) 当社は、2020年12月17日に東京証券取引所JASDAQ(スタンダード)に上場したため、2020年12月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	3,014	1,165	38.5
2020年12月期	3,176	1,168	36.6

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 1,160百万円 2020年12月期 1,163百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	-	0	-	21.40	21.40
2021年12月期	-	0	-	-	-
2021年12月期(予想)	-	-	-	21.50	21.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,400	5.7	301	2.0	300	13.6	180	15.8	61.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年12月期2Q	2,908,000株	2020年12月期	2,908,000株
2021年12月期2Q	-株	2020年12月期	-株
2021年12月期2Q	2,908,000株	2020年12月期2Q	2,608,000株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

2021年8月10日(火)に当社ウェブサイトに掲載する予定であります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結会計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により様々な経済活動自粛や制限が生じており、2021年7月には4度目の緊急事態宣言が発出されるなど、その収束時期は未だ不透明であります。また景気の先行きにつきましては、新規感染者数は増減を繰り返し医療提供体制が逼迫するなか、新型コロナウイルスワクチンの接種拡大による経済回復が期待されるものの、依然として不透明な状況が続くと予想されます。

当社グループが属する化粧品、日用雑貨、機能衣料、腕時計及び加工食品業界におきましては、国内では緊急事態宣言下での小売店の時短営業や外出自粛、訪日外国人旅行者の大幅減少に伴うインバウンド需要の落ち込みなど前年に続き大きな影響を受けました。海外ではいわゆるワクチン接種先進国における経済活動の再開の動きがみえる一方、新型コロナウイルスのデルタ株による感染の再拡大が始まるなど先行きの不透明感が続いております。

このような環境のなか、当社グループでは、新型コロナウイルス感染症に対してテレワークの徹底、WEB会議の活用、出勤が必要な場合においても完全フレックス制による時差通勤などの様々な感染拡大防止策を講じながら、機動的かつ柔軟に市場の変化に対応し企画開発やプロモーション、販売、顧客リレーション活動に取り組んでまいりました。

この結果、コスメ（ピーリングフットケア）ジャンルについては、国内では有名YouTuberの動画配信やムック本の企業タイアップ企画により販売好調となり、海外では特に米国においてWalmart、SallyBeautyなど大手小売法人での販売が開始されるなど好調に推移し、売上高は790,784千円（前年同期比44.3%増）となりました。コスメ（その他）ジャンルについては、ロングランブランドの「デンティス」がWEB施策などにより順調に販売を伸ばし、また「つぶぼろん」、「himecoto」の東南アジア向けの輸出が拡大し、売上高は696,720千円（前年同期比24.1%増）となりました。トイレタリージャンルについては、主力ブランド「カビトルネード」の愛用者増加によるリピート注文が好調となり、売上高は453,258千円（前年同期比13.4%増）となりました。加工食品ジャンルについては、スパイスブランド「GABAN」とのコラボレーション企画で発売した新商品「Fistaアウトサイドハーブスパイス」が好調となり、売上高は12,922千円（前年同期比121.5%増）となりました。健康美容雑貨ジャンルについては、AmazonやヨドバシカメラなどEC向けの通販が好調となり、売上高は9,169千円（前年同期比8.4%増）となりました。一方、機能衣料ジャンルについては、緊急事態宣言の影響で各種プロモーション施策の中止を余儀なくされ、売上高は249,601千円（前年同期比18.6%減）となり、Watchジャンルについては、Luminox Watch直営店1店舗（大阪店）を含む複数の正規取扱店が休業となった影響で、売上高は115,298千円（前年同期比1.3%減）となりました。また、その他ジャンルについては、大手テレビショッピング会社でのオンエアの期ずれにより、売上高は77,510千円（前年同期比8.1%減）となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高2,405,265千円（前年同期比18.4%増）、営業利益91,132千円（前年同期比223.4%増）、経常利益98,619千円（前年同期比508.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益57,681千円（前年同期比927.8%増）となりました。

なお、ジャンル別の売上高の状況は、次のとおりであります。

(単位：千円)

ジャンル	2020年12月期第2四半期	2021年12月期第2四半期	増減率
コスメ（ピーリングフットケア）	547,921	790,784	44.3%
コスメ（その他）	561,316	696,720	24.1%
トイレタリー	399,744	453,258	13.4%
機能衣料	306,755	249,601	△18.6%
Watch	116,791	115,298	△1.3%
健康美容雑貨	8,459	9,169	8.4%
加工食品	5,833	12,922	121.5%
その他	84,304	77,510	△8.1%
合計	2,031,127	2,405,265	18.4%

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産・負債及び純資産の概況

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ162,538千円減少し、3,014,049千円となりました。これは主として、四半期純利益の計上などにより現金及び預金が42,045千円増加した一方、回収が進んだ受取手形及び売掛金が218,355千円減少したことなどによるものです。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ159,344千円減少し、1,848,872千円となりました。これは主として、前受金の増加などにより流動負債のその他が31,179千円増加した一方、借入金の返済が進み長期借入金が137,748千円減少、納付により未払法人税等が41,348千円減少、償還により社債が30,000千円減少したことなどによるものです。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度に比べ3,193千円減少し、1,165,177千円となりました。これは主として、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上57,681千円により利益剰余金が増加した一方、剰余金の配当62,231千円により利益剰余金が減少したことなどによるものです。

## ②キャッシュフローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ30,040千円増加し708,985千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果、増加した資金は293,233千円(前年同期は112,511千円の減少)となりました。これは主に法人税等の支払額93,019千円、前渡金の増加などによるその他流動資産の増加66,979千円などにより資金が減少した一方、売上債権の減少217,640千円、税金等調整前四半期純利益の計上99,454千円、たな卸資産の減少88,858千円などにより資金が増加したものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果、減少した資金は17,837千円(前年同期は11,757千円の減少)となりました。これは主に定期預金の満期に伴う払戻による収入70,803千円などにより資金が増加した一方、定期預金の預入による支出82,808千円、無形固定資産の取得による支出5,625千円などにより資金が減少したものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果、減少した資金は250,807千円(前年同期は211,649千円の増加)となりました。これは主に長期借入金の返済による支出158,600千円、配当金の支払額61,936千円などにより資金が減少したものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年7月15日に発表いたしました2021年12月期業績予想につきましては、現時点において変更はありません。なお、業績見通しにおける新型コロナウイルス感染症の影響等につきましては、当社グループが属する化粧品、日用雑貨、機能衣料、腕時計及び加工食品業界におきましては、消費者の安心、安全、衛生、健康へのニーズが更に増加すると見込んでおり、また消費者の購買行動の変化を前提に、企画開発やプロモーション、販売、顧客リレーション活動を推進する計画となっております。しかし、今後想定を上回る新型コロナウイルス感染症拡大などの状況により、当社グループの業績に影響を及ぼす事象が生じた場合には速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	959,477	1,001,522
受取手形及び売掛金	635,942	417,586
商品及び製品	1,251,347	1,147,218
原材料及び貯蔵品	21,804	34,454
その他	108,486	175,260
貸倒引当金	△953	△1,031
流動資産合計	2,976,106	2,775,011
固定資産		
有形固定資産	26,155	42,790
無形固定資産	7,190	18,188
投資その他の資産	167,135	178,059
固定資産合計	200,481	239,038
資産合計	3,176,588	3,014,049

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	263,830	284,543
1年内償還予定の社債	60,000	60,000
1年内返済予定の長期借入金	303,848	282,996
未払法人税等	107,046	65,697
返品調整引当金	15,600	13,700
その他	364,285	395,465
流動負債合計	1,114,611	1,102,402
固定負債		
社債	210,000	180,000
長期借入金	615,446	477,698
長期未払金	-	56,415
役員退職慰労引当金	56,415	-
その他	11,744	32,356
固定負債合計	893,605	746,469
負債合計	2,008,216	1,848,872
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	183,655	183,655
資本剰余金	173,655	173,655
利益剰余金	806,419	801,869
株主資本合計	1,163,729	1,159,179
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	217	1,485
その他の包括利益累計額合計	217	1,485
非支配株主持分	4,424	4,512
純資産合計	1,168,371	1,165,177
負債純資産合計	3,176,588	3,014,049

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年6月30日)
売上高	2,031,127	2,405,265
売上原価	1,133,306	1,406,672
売上総利益	897,820	998,592
販売費及び一般管理費	869,644	907,459
営業利益	28,176	91,132
営業外収益		
受取利息	123	104
助成金収入	1,000	-
為替差益	-	11,165
その他	135	800
営業外収益合計	1,259	12,070
営業外費用		
支払利息	4,806	4,289
為替差損	2,039	-
社債発行費償却	5,724	-
その他	667	294
営業外費用合計	13,237	4,583
経常利益	16,197	98,619
特別利益		
有形固定資産売却益	-	1,409
特別利益合計	-	1,409
特別損失		
事務所移転損失	-	575
特別損失合計	-	575
税金等調整前四半期純利益	16,197	99,454
法人税、住民税及び事業税	19,300	58,350
法人税等調整額	△10,187	△16,665
法人税等合計	9,113	41,684
四半期純利益	7,084	57,769
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,472	87
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,612	57,681



## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	7,084	57,769
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△742	1,268
その他の包括利益合計	△742	1,268
四半期包括利益	6,342	59,037
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,870	58,949
非支配株主に係る四半期包括利益	1,472	87

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	16,197	99,454
減価償却費	4,782	5,038
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△23	78
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	△3,300	△1,900
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△1,200	400
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	2,260	△56,415
受取利息及び受取配当金	△123	△104
助成金収入	△1,000	-
支払利息	4,806	4,238
為替差損益 (△は益)	1,509	△4,183
有形固定資産売却損益 (△は益)	-	△1,409
売上債権の増減額 (△は増加)	70,361	217,640
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△392,613	88,858
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△121,979	△66,979
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	△558	-
仕入債務の増減額 (△は減少)	277,177	24,707
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	64,204	25,467
長期未払金の増減額 (△は減少)	-	56,415
その他	6,332	△819
小計	△73,167	390,486
利息及び配当金の受取額	123	104
利息の支払額	△4,768	△4,338
助成金の受取額	1,000	-
法人税等の支払額	△35,698	△93,019
営業活動によるキャッシュ・フロー	△112,511	293,233
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△18,009	△82,808
定期預金の払戻による収入	6,000	70,803
短期貸付金の回収による収入	252	252
有形固定資産の売却による収入	-	1,409
有形固定資産の取得による支出	-	-
無形固定資産の取得による支出	-	△5,625
差入保証金の差入による支出	-	△3,373
差入保証金の回収による収入	-	2,080
資産除去債務の履行による支出	-	△575
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,757	△17,837

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	300,000	-
長期借入金の返済による支出	△349,802	△158,600
社債の発行による収入	294,275	-
社債の償還による支出	△25,000	△30,000
配当金の支払額	△7,824	△61,936
その他	-	△271
財務活動によるキャッシュ・フロー	211,649	△250,807
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,251	5,451
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	85,128	30,040
現金及び現金同等物の期首残高	443,620	678,944
現金及び現金同等物の四半期末残高	528,748	708,985

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。